

令和7年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報	
施設名称	鞆公園
施設所管課・担当	建設局公園緑化部調整課公園活性化担当
条例上の設置目的	市民の健康の増進と文化的な都市生活の確保を目的とする。
業務の概要	鞆公園の管理運営・維持管理に関する業務（利用案内・受付、要望・苦情対応、園内施設管理、関係機関との各種連絡調整など）
成果指標	利用者満足度
数値目標	85%以上
指定管理者名	“鞆公園&地域”デザイングループ 【代表者】モリタスポーツ・サービス株式会社 【構成員】株式会社キョードー大阪 大林ファシリティーズ株式会社 阪神園芸株式会社
指定期間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日
評価対象期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者満足度
数値目標	85%以上
年度実績	97.0%
達成率	114.1%

利用状況

利用状況	—
	—
当年度	—
前年度	—
前年度比(差)	—

令和7年度 指定管理者年度評価シート

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	63,357,115	62,929,000	857,115	遊具設置工事による遊具点検費が増加したため。
	計画	62,500,000	62,500,000		
利用料金収入	実績	765,940	714,970	▲ 234,360	ロケーション等の件数が計画と比して減少したため。
	計画	1,000,300	1,000,300		
その他収入 （自主事業収入等）	実績	156,200	213,500	▲ 3,556,300	当初計画していた事業の実施が困難となったため。
	計画	3,712,500	3,712,500		
合計	実績	64,279,255	63,857,470	▲ 2,933,545	
	計画	67,212,800	67,212,800		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	9,154,910	9,269,014	▲ 2,445,090	防草シートの敷設やボランティア活動の技術向上に取り組む、維持管理作業の効率化を行ったため。
	計画	11,600,000	11,600,000		
物件費	実績	53,431,967	53,720,758	946,967	燃料費の高騰により大幅な経費増となったため。
	計画	52,485,000	52,485,000		
その他事業費 （自主事業支出等）	実績	1,312,664	435,281	▲ 1,815,136	当初計画していた事業の実施が困難となったため。
	計画	3,127,800	3,127,800		
合計	実績	63,899,541	63,425,053	▲ 3,313,259	
	計画	67,212,800	67,212,800		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	114.1%	A	公園の特性を活かしたイベントを実施し、高満足度に繋げていた。

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
	B	概ね本市が求める水準どおりであったため、「B」とした。

令和7年度 指定管理者年度評価シート

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	・バラ園原種エリアの土留め柵の更新と土壌改良を行い、樹勢回復を図るとともに鑑賞しやすくし、来園者の満足度向上を図っていた。 ・高木について、樹木医による全数簡易健全度診断を行い、危険度が高い樹木については伐採を行うなど、公園利用者の安全確保に努めていた。 ・概ね本市が求める水準どおりであったため、「B」とした。
事業計画の実施状況	B	・自主事業として、専門家による「バラ剪定講習会」「樹木医ガイド」等、韮公園の特性を活かしたイベントを実施し、公園の賑いを創出していた。また、「スケッチ教室」「自然観察会」「苔テラリウムづくり」「寄せ植え講習会」等、創作活動ができるイベントを実施し、地域住民との交流を増やすなど、公園利用者から好評をいただいていた。 ・概ね本市が求める水準どおりであったため、「B」とした。
施設の有効利用	B	・プラットフォーム会議にて挙げられた課題ごとに5つの分科会を発足させた。各分科会の活動として日陰棚設置の社会実験の継続や「いのちの草むらづくり」を実施し、公園活用の促進を図っていた。 ・韮連合振興町会会議への出席、近隣中学校の職業体験の受入れのほか、近隣の幼稚園・保育園の園児を招き、花壇の植替え体験を行うなど、地域との連携を深めていた。 ・概ね本市が求める水準どおりであったため、「B」とした。
社会的責任・市の施策との整合性	B	・「自然観察会」「樹木ガイドツアー」等、環境学習イベントを実施し、自然と触れ合う機会を創出していた。 ・概ね本市が求める水準どおりであったため、「B」とした。

4 利用者ニーズ・満足度等

イベント開催時にアンケート調査を実施し、165名から回答を得た。「公園の管理運営に対して、総合的にどのくらい満足していますか」という問いに対し、回答者の88%が「満足」、9%が「やや満足」と回答し、合計97%が公園の管理運営に満足しているという結果を得ていた。

5 外部専門家意見

・維持管理に関して、省力化・効率化を図るなど人件費等の経費削減に努めており、評価できる。
 ・公園が適正に利用されるよう管理運営を行っており、穏やかに過ごすことができる状態の維持に努めていることは評価できる。その上で公園の特性に合わせたイベントを実施することで公園の賑わい創出にも努めており、評価できる。
 ・社会実験については計画立てて実行し、どのような効果検証ができたのかを分析した上で実現したい方向性に向かっていくためのものであるため、確実に積み上げを行われたい。
 ・普段利用している人だけではなく、通過するだけの人や韮公園に来たことがない人について、なぜ来ないのかを分析した上で事業を行うとより良い運営ができるのではないかと考えられるため検討されたい。

令和7年度 指定管理者年度評価シート

6 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	・本市が求める水準以上の効果が得られたため、「A」とした。
市費の縮減	B	・概ね本市が求める水準どおりであったため、「B」とした。
管理運営の履行状況	B	・概ね本市が求める水準どおりであったため、「B」とした。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	・概ね本市が求める水準どおりであったため、「B」とした。